

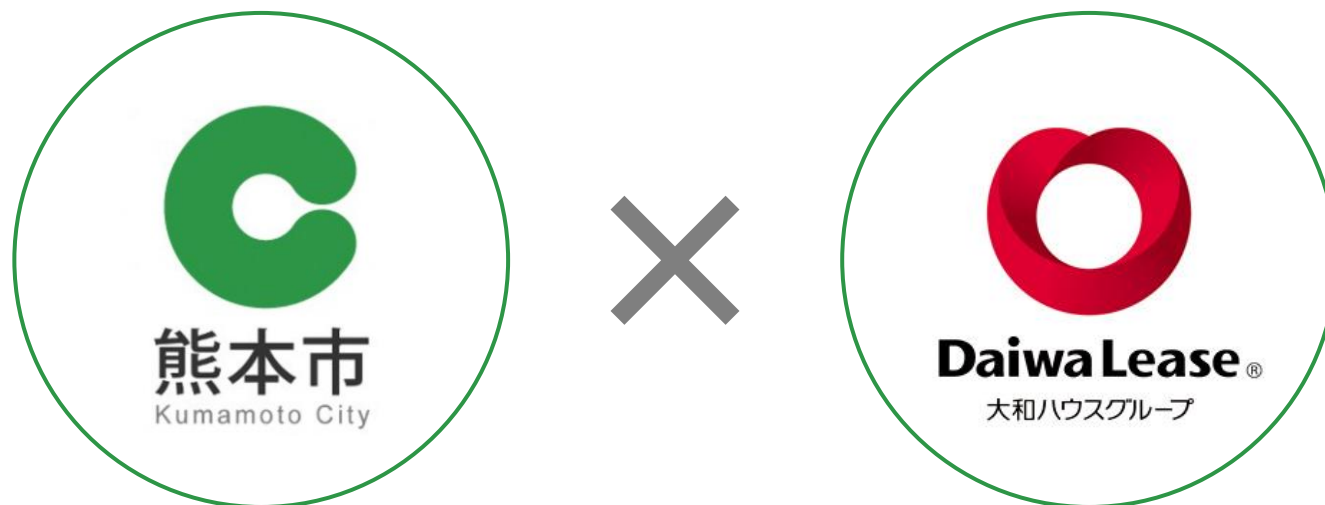


大和リース株式会社と熊本市との
公民連携に関する協定の締結について

令和6年(2024年)7月4日

大和リース株式会社×熊本市の公民連携に関する協定について

大和リース株式会社と熊本市が公民連携に関する協力関係を築き、協働して様々な事業を推進することにより、将来に渡って活力ある地域社会の形成・発展及び市民サービスの向上に寄与してまいります。



熊本市(市民や行政)の地域課題(社会課題)の解決
持続可能な開発目標(SDGs)の推進

協定に基づき、以下の4つの項目について、双方の資源を有効に活用した協働による連携活動を推進し、公民連携に関する取組の普及啓発および地域課題の解決による住民サービスの向上等を図ることを目指します。

① 公民連携の推進に係る助言に関すること

② 公民連携に係る啓発、人材育成に関すること

③ 公民連携手法を用いた市有財産の利活用等に係る助言に関すること

④ その他、公民連携手法の活用推進に関すること

取組内容について

No	連携項目	主な取組内容
①	公民連携の推進に係る助言に関すること	・公民連携手法（PPP/PFI）の活用検討に関する助言 ・施設の長寿命化等の取組に関する助言
②	公民連携に係る啓発、人材育成に関すること	・庁内向け講演・研修会の実施
③	公民連携手法を用いた市有財産の利活用等に係る助言に関すること	・先進自治体の事例紹介 ・未利用地の利活用に関する助言

① 公民連携の推進に係る助言に関すること

公民連携手法(PPP/PFI)の活用検討 等

取組のポイント

- コンサルタント等への費用発生無に、公共施設整備における取組検討が可能
- 今後発生するあらゆる公共施設整備において、PPP/PFIの導入検討が可能

公民連携手法(PPP/PFI)の活用検討に関する助言

- 事業規模や特性に応じた手法の助言
- 全国自治体における先進事例情報の提供
- 民間提案制度の推進に向けた研究

施設の長寿命化等の取組に関する助言

- 熊本市各部署からの相談を受付ける専用窓口を設置

例.



老朽化に伴い
対策が必要な施設が発生



改築or改修か
リース方式で整備か
PFIで整備か
従来方式で整備か
維持管理の方法
集約・複合化の可能性検討

事業化までの多くの課題・
障壁について、協定に基づき
大和リースが助言



事例:東京都某所 公共と商業の複合

民間活力を活用したスピード感のあるまちづくりに寄与

② 公民連携に係る啓発、人材育成に関すること

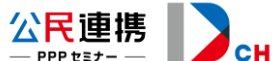
庁内向け講演・研修会の実施

取組のポイント

- 国土交通省より7年連続(2023年度末時点)でPPPパートナーに認定されている
- 熊本市の抱える課題に対応した事例視察プログラムを組むことも可能

庁内向け講演・研修会の実施

- 若手職員向けのPPP/PFI基礎知識研修から、実務を意識した全国事例解説を主とした実践的な研修まで対応可能
- 学識経験者や外部有識者を招聘し、大和リース以外の意見も取り入れながら研修会を行う事が可能
- 大和リースが定期的に行うセミナー(公民連携Dチャンネル)にて情報の発信・受信が可能



地域の課題に寄り添う



職員のリスキリングとし、熊本市全体のレベルアップを目指す

③ 公民連携手法を用いた市有財産の利活用等に係る助言に関すること

先進自治体の事例紹介、未利用地の利活用に関する助言

取組のポイント

- 未利用地等の活用を推進し、賑わい向上による防犯や定住促進を狙う
- 廃校等の未利用施設の活用方法を検討し、管理費が嵩む負の財産から価値を生み出す正の財産へと転換させる

先進自治体の事例紹介

- 未利用地活用を行っている先進自治体の事例情報の提供等

未利用地の利活用のに関する助言

- 未利用地の活用を妨げる事情の見える化を現地確認も含めて行い、民間事業者に貸し付けを行った際の出店可能性などを同時に検討することで活用促進を行う。



滋賀県某所 競輪場跡地にて公園と複合施設



富山県某所 小学校跡地活用での県境拠点施設

未活用の資産を有効利用し、財政健全化に寄与